

「会員選考法変更で法案提出へ 学術会議政府に再考求め声明」

長年の慣行を破り、首相が会員候補 6 人の任命を拒否したことに端を発する日本学術会議と政府の対立が、さらに長期化に向かう様相を見せている。2022 年 12 月 21 日、日本学術会議は総会を開き、内閣府から示された提案に対し「真に取り組むべき課題を見失った行為」と強く反発、「強く再考を求めたい」とする声明を議決した。内閣府提案は会員・連携会員の選考に第三者の参画を求めると、日本学術会議の独立性に影響を及ぼす内容を含む。総会と総会後の記者会見で梶田隆章日本学術会議会長は「重要な局面は今後も続く。重大な決意をもって再考を求めていく」と繰り返し主張した。



内閣府提案に反対し、再考を求める声明を議決した日本学術会議総会

慣行破る会員任命拒否

日本学術会議は、人文・社会科学系、生命科学系、理学・工学系の科学者それぞれ 70 人、計 210 人の会員と、約 2,000 人の連携会員から成る。任期は 6 年。3 年ごとに半数が改選される。任命権者は首相だが、日本学術会議が提出した会員候補、連携会員候補がそのまま任命される慣行が続いていた。105 人の会員候補のうち人文・社会系の 6 人が菅義偉首相（当時）によって任命拒否されるという事態が起きたのは、2020 年 10 月 1 日。任命を求める日本学術会議や多くの科学者たちの再三の要請に対し、政府側は「一連の手続きは終了」という主張を変えず、欠員 6 人という異常な状態が続いている。

任命拒否が明らかになった直後の 2020 年 10 月 2 日の総会で日本学術会議は、任命拒否の理由説明と 6 人の速やかな任命を政府に求める要望書を議決し、翌年以降の総会でも同様の要望書を議決している。2022 年 1 月には岸田文雄首相

と梶田会長の面談が実現した。しかし、岸田首相からは、引き続き対話と意思疎通を図っていきたいという意味が示されたものの、「一連の手続きは終了している」とする従来の政府の主張を変える発言はなかった。

ようやく提示された政府方針

その後、梶田会長と松野博一官房長官、小林鷹之内閣府特命担当相（科学技術政策）などとの面談も行われたが歩み寄りはなく、ようやく 2022 年 12 月 6 日に内閣府が公表したのが「日本学術会議の在り方についての方針」。従来から日本学術会議自身が重要な任務とみている科学的助言機能をさらに強化する意思を明示する一方、「会員等以外による推薦など第三者の参画」という新たな会員・連携会員の選考法を打ち出しているのが特徴だ。政府の方針は日本学術会議の度重なる要請にもかかわらずなかなか提示されなかったうえに、公表される 13 日前に NHK だけが内容を伝えるという異例な形になった。方針公表前に梶田会長が「日本学術会議への説明の前に報道がなされたことはきわめて遺憾だ」とする抗議の談話を発表する事態も起きている。

2022 年 12 月 21 日の総会では、6 日に公表された方針を具体化した「日本学術会議の在り方について（具体化検討案）」と題する内閣府総合政策推進室の新たな資料が内閣府の担当室長から示された。「会員等以外の第三者から構成される委員会を設置し、選考に関する規則や選考について意見を述べることにより、会員等の選考のプロセスの透明性の向上・厳格化等を図る。日本学術会議は委員会の意見を尊重する」。第三者の参画について、より具体的に書かれている個所について、総会では多くの会員から担当室長に質問や異議が相次いだ。「選考法の変更などの法制化に向けて必要な検討・作業を進め、来年早々の通常国会に法案を提出することを目指す」としている個所も、会員たちの危機感を強めた。

さらに日本学術会議にとっては想定外だったと思われるのが「選考に関する規則の作成や選考に必要な期間として、次期改選は 1 年半程度延期する」という記述。日本学術会議は会員候補の任命拒否を機に政府から突き付けられた批判を取り入れた次期会員・連携会員の選考作業をすでに始めている。研究業績に偏重せず年齢、性別、所属機関や所在地などのバランスにも考慮するという会員選考プロセスの見直しも着実に進めてきた、という日本学術会議の思いを否定するような記述となっている。

担当室長とのやりとりと会員同士の長時間の議論を経て議決された声明は、

内閣府総合政策推進室の方針と真っ向から対立する内容となった。選考過程に関与する第三者委員会の設置は、日本学術会議の存在意義の根幹にかかわるとする強い懸念がこめられている。さらに第三者委員会について文書に具体的な記述がなく、現時点でも個別改正事項の詳細が明らかにされていない点も批判している。次期通常国会召集までにわずかな時間しかない中で、法改正に向けて慎重な検討と丁寧な議論を行うには検討課題が多すぎるとして、多くの懸念事項が列挙されている。

重要局面続くとみる梶田会長

第三者委員会の関与は学術会議の自律的かつ独立した会員選考への介入の恐れだけでなく、会員候補任命拒否の正当化につながりかねない。政府などとの協力は重要だが、同時に学術には政治や経済とは異なる固有の論理があり、政府などと問題意識や時間軸を共有できない場合があることが考慮されていない。当事者である日本学術会議、学協会など学術コミュニティとの丁寧な意見交換や、学術を支えその成果を享受すべき国民との対話を欠いたまま示された方針だ。

こうした懸念を挙げたうえで、声明は政府に対し次のように主張している。「まず肝要なことは、日本学術会議と政府との間に真の信頼関係が構築されること。このような努力を十分に行わずに、日本学術会議の独立性を危うくしかねない法制化だけを強行することは、真に取り組むべき課題を見失った行為と言わざるを得ず、強く再考を求めたい」

声明が決定された後、梶田会長は「重要な局面は今後も続くと予想される」と政府との交渉が簡単に解決に向かうのは難しいとの見通しを示したうえで、「国民にしっかり発信し、政府には懸念を伝え、重大な決意をもって再考を求めていく」と語った。同会長は、総会終了後、開かれた記者会見でも全く同じ見通しと決意を表明した

年明け早々にも開かれるとみられる通常国会に「次期改選期は1年半程度延期する」という内容を含むこの法案が提案されるなら、日本学術会議が既に始めている2023年10月1日任命予定の次期会員、連携会員候補の選考作業はどうなるのか。「作業は予定通り続ける。法改正がなされたわけでもないし」。望月眞弓日本学術会議副会長はこのように語っている。



記者会見で政府に再考を求める決意を示す梶田隆章日本学術会議会長

学術会議課題抱えるのも事実

日本学術会議の任務については「わが国の科学者の内外に対する代表機関として、科学の向上を図り、行政、産業界および国民生活に科学を反映浸透させることを目的とする」と日本学術会議法に明記されている。実際、G7（先進7カ国）の各国を代表するアカデミーで構成するGサイエンス学術会議のメンバーでもある。しかし、全米科学アカデミー、英国王立協会など他のメンバーと同様の影響力、実績を持つかについては、日本学術会議内でも多くの課題を抱えることを認める声がある。

政府が任命拒否した6人を含む会員候補名簿を提出したとき（24期）の会長を務めた山極壽一京都大学総長（当時）は、会長就任9カ月後の2018年6月に「世界における日本学術会議のプレゼンスを向上させたい」「地域・分野・世代を超えた活動に積極的に取り組んでいく」などの考えを盛り込んだ会員、連携会員向けのメッセージを発している。前期（23期）最後の1年間の会の活動について評価した「外部評価有識者」によって指摘された問題点に対し、新会長として改善の意欲と会員、連携会員への協力を求めたものだ。

外部評価有識者の報告書は、国際学術団体に対する人的な貢献や地域・分野・世代を超えた国内での活動強化のほか、研究成果の長期的評価、提言などを発

出した際の国民への浸透具合の確認、各方面からの反応の分析などフォローアップ、さらに提言発出のタイミングなどさまざまな学術会議活動に関する改善の必要を指摘していた。

日文 小岩井忠道（科学記者）

関連サイト

[日本学術会議声明 内閣府「日本学術会議の在り方についての方針」（令和4年12月6日）について再考を求めます（PDF形式：395KB）](#)

[内閣府第26期日本学術会議会員候補者の選考方針の改正について（資料6）（PDF形式：572KB）](#)

[日本学術会議第26期日本学術会議会員候補者の選考方針の改正について（資料6）（PDF形式：572KB）](#)

日本学術会議会長談話 「日本学術会議法改正に関わる今般の報道について」
<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kanji/pdf25/siry0333-p-danwa.pdf>

日本学術会議法 [siry010-1.pdf \(cao.go.jp\)](#)

関連記事

2020年11月12日「[日本多个人文社科协会发表联合声明，要求任命日本学术会议推荐的6名成员 - 客观日本 \(keguan.jp.com\)](#)」

2020年11月02日「[菅义伟首相在国会答辩上断言：不考虑改变拒绝任命日本学术会议6名会员的决定 - 客观日本 \(keguan.jp.com\)](#)」

2020年11月02日「[日本学者召开记者发布会，再次要求首相撤销拒绝任命的决定 - 客观日本 \(keguan.jp.com\)](#)」

2018年06月27日「[日本学术会议的社会影响力 - 客观日本 \(keguan.jp.com\)](#)」